

自己点検及び評価の内容

評価:

運営状況および現状を「評価項目」として示す小項目ごとに点検、評価する。結果は、以下のようにA, B, Cで記載する。

A: 当該項目が「達成されている」、もしくは「適合している」場合

B: 当該項目が「一部未達成」であるが今年度中に達成もしくは適合が確実な場合

C: 当該項目が「未達成」、もしくは「適合していない」場合

1. 教育理念・目標

	評価	理由・根拠
1.1 理念、目標、及び育成する人材の像が明確に定められている。	A	学校HP 設立時申請書類
1.2 理念、教育目標が社会の要請に合致していることを確認している。	A	設立時申請書類 告示基準
1.3 社会のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いている。	A	設置者アンケート
1.4 理念、教育目標及び育成する人材像が教職員及び学生に周知されている。	A	学校HP 学校案内
＜課題・改善策＞		

2. 学校運営

	評価	理由・根拠
2.1 短期及び中長期の運営方針と経営目標が策定され、教職員に周知されている。	B	事業計画 会議資料
2.2 管理運営の諸規程が整備され、規程に基づいた運営が行われている。	A	学則 会議資料
2.3 意思決定が組織的に行われ、かつ、効率的に機能している。	A	会議記録
2.4 予算編成が適切に行われ、執行ルールが明確である。	A	事業計画 収支予算書
2.5 外部からの情報収集が効率的に行われ、共有化する仕組みがある。	A	校内記録
2.6 学生、入学志願者及び経費支弁者に対して、理解できる言語で情報提供を行っている。	A	職員通訳者を配置
2.7 授業や運営に関する学生からの相談、苦情等に適切に対処している。	A	面談記録
2.8 業務の見直し及び効率的な運営の検討が定期的、かつ、組織的に行われている。	A	職員会議
＜課題・改善策＞		
学校運営の中で検討改善を進めている箇所がある。		

3. 教育活動

	評価	理由・根拠
3.1 教育目標達成に向けた教育課程を体系的に編成している。	B	レベル別到達目標一覧
3.2 国内、又は国際的に認知されている熟達度の枠組みを参考にして、コースおよびレベル設定をしている。	A	コース概要 レベル別到達目標一覧
3.3 教育目標に適した教材を選定している。	A	教材一覧
3.4 補助教材、生教材を使用する場合は出典を明らかにするとともに、著作権法に留意している。	A	教材一覧
3.5 教育内容及び教育方法について教職員間で共通理解が得られている。	A	研修会記録・授業記録
3.6 日本語能力を入学時に判定し、適切なクラス編成を行っている。	B	入学選抜記録・クラス編成表
3.7 開示されたシラバスによって授業を行っている。	B	授業記録 授業アンケート
3.8 授業記録簿及び出席簿を備え、正確に記録している。	A	授業記録 出席簿
3.9 理解度・到達度の確認を実施期間中に適切に行っている。	A	年間スケジュール 授業記録
3.10 個別学習指導等の適切な指導・支援を行っている。	A	面談記録 学生アンケート
3.11 教職員の能力開発、ハラスメント防止等に関する研修を行っている。	B	研修記録
＜課題・改善策＞		
教育課程の改善およびクラス編成の適正ならびに教職員研修の充実について目標を設定する。		

4. 学修成果

	評価	理由・根拠
4.1 判定基準及び方法が定められ、適正に行われている。	A	レベル別科目ごとの評価基準
4.2 成績判定結果を的確に学生に伝えている。	A	成績表 面談記録
4.3 判定基準及び判定方法の妥当性を定期的に検証している。	A	会議録
4.4 授業評価を定期的実施している。	B	学生アンケート
4.5 授業評価の結果が教育内容や方法の改善、教員の教育能力向上等の取組に反映されている。	B	研修の実施記録
4.6 入学から修了・卒業までの学習成績を記録、保管し、適正に管理している。	A	成績表
4.7 修了・卒業の判定を適切に行っている。	A	成績表 評価基準表
4.8 日本語能力試験等の外部試験の合格率向上に向けた取り組みが図られている。	A	授業記録 学生アンケート
4.9 卒業後の進路を把握し、教育活動の改善に活用している。	A	学生名簿 会議記録
＜課題・改善策＞		
適宜改善策を検討し、次年度計画に盛り込んだ。		

5. 学生支援

	評価	理由・根拠
5.1 学生支援計画を策定し、進路、生活及び健康等の相談体制を整備している。	A	学校運営資料
5.2 留学生生活に関するオリエンテーションを入学直後に実施し、また、在籍者全員を対象に定期的実施している。	A	オリエンテーション資料
5.3 住居支援を行っている。	A	学校案内
5.4 アルバイトに関する指導及び支援を行っている。	A	学生面談記録
5.5 対象となる学生全員が国民健康保険に加入し、併せて留学生生保に加入している。	A	国民健康・留学生生保加入一覧
5.6 危機管理体制(緊急時マニュアル)を整備している。	A	緊急時マニュアル
5.7 進学に関する最新の資料が備えられ、学生が閲覧できる状態にある。	A	蔵書目録・パンフレット
5.8 入学時からの一貫した進路指導を行っている。	A	学生面談記録
5.9 地方出入国在留管理局により認められた申請等取次者を配置している。	A	申請時取次者証明書
5.10 入管法上の留意点について学生への伝達、指導等を定期的に行っている。	A	オリエンテーション資料
5.11 不法残留者、資格外活動違反者、犯罪関与者等を発生させないための取組を継続的に行っている。	A	オリエンテーション資料 個人指導記録
5.12 過去3年間、不法残留者、資格外活動違反者及び犯罪関与者等を発生させていない。	B	適正校通知
＜課題・改善策＞		
資格外活動違反者に適切に指導改善を行った。		

6. 教育環境

	評価	理由・根拠
6.1 施設・設備は教育上、適正に整備されている。	A	整備点検記録
6.2 教育内容及び学生数に応じた図書やメディアが整備され、常時利用可能である。	A	校舎図面 蔵書目録
6.3 視聴覚教材やITを利用した設備や教育用機器を整備している。	A	校舎図面 蔵書目録 設備一覧
6.4 防災、防犯体制が整備されている。	A	緊急時マニュアル 防犯カメラ

6.5 その他法令上必要な設備等を備えている。	A	校舎図面
-------------------------	---	------

<課題・改善策>

7.入学者の募集

	評価	理由・根拠
7.1 理念・教育目標に沿った学生の受入方針を定め、年間募集計画を策定している。	A	学則 募集要項 学校案内 事業計画
7.2 海外の募集代理人(エージェント等)に最新、かつ、正確な情報提供を行うとともに、その募集活動が適切に行われていることを把握している。	A	募集代理人一覧 面接記録
7.3 入学選考基準及び方法が明確化され、適切な体制で入学選考を行っている。	A	募集要項 面接記録
7.4 学生情報を正確に把握し、提出された根拠資料等により確認を行っている。不法残留者を多く発生させている国からの志願者については、学校関係者(職員等)が面接などの調査を行うよう努めている。	A	入学願書 面接記録
7.5 入学検定料、入学金、授業料、その他納付金の金額及び納付時期、並びに学費以外に入学後必要になる費用が明示されている。	A	募集要項 学校HP
7.6 関係諸法令に基づいた学費返還規程が定められ、公開されている。	A	学則 募集要項 誓約書提出

<課題・改善策>

8.財務

	評価	理由・根拠
8.1 財務状況は、中長期的に安定している。	A	決算書 収支予算計画 第三者諮問
8.2 予算・収支計画の有効性及び妥当性が保たれている。	A	決算書 収支予算計画 第三者諮問
8.3 適正な会計監査が実施されている。	A	決算書 領収書 第三者諮問(税理士)
8.4 財務情報公開の体制が整備されている。	A	決算公告

<課題・改善策>

9.法令遵守

	評価	理由・根拠
9.1 設置基準等の法令遵守に対する点検を行っている。	A	自己点検表 学校HP
9.2 教職員のコンプライアンス意識を高めるための取組を行っている。	A	会議記録 研修記録
9.3 個人情報保護のための適切な対策をとっている。	A	特定個人情報等取扱規程 個人情報書類の管理及び破棄等の記録
9.4 自己評価を実施して、課題改善の取り組みを行っている。	A	自己点検表 自己点検会議録

<課題・改善策>

10.地域貢献・社会貢献

	評価	理由・根拠
10.1 学校の教育資源・施設を利用した社会貢献・地域貢献を行っている。	A	実施記録
10.2 学生ボランティア活動への支援を行っている。	A	学校行事での環境美化活動を実施

<課題・改善策>

公表

評価結果を毎年4月に学校ホームページ上で公表する。